2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年3月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒182―8585 調布市調布ヶ丘1―5―1　電気通信大学財務課契約係　鈴木　雅江　電話042―443―5044
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年2月12日から平成25年3月18日まで。
⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年2月21日10時30分
⑵　開催場所　電気通信大学総合研究棟301号室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Information Infrastructure System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system should provide sufficient computer performance, environment and resources for the staff and students to promote their researches.
B　The system should provide Information Technology Center, Department of Informatics, Department of Communication Engineering and Informatics, the university library, the center office with proper environment for system administration and operation.
C　The system should provide the environment of information processing education for the students.
D　The system should provide the environment of information processing education for Department of Informatics.
E　The system should provide the environment of information processing education for Department of Communication Engineering and Informatics.
F　The system should provide campus backbone network of high performance and reliability.
G　The system should provide the university library with proper facilities and functions.
H　The system should provide personal computers with sufficient performance for the center office.
I　The system should be equipped with the manuals and documents needed for operating the entire system.
J　The provider should solve the system trouble quickly.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 18, March, 2013
⑹　Contact point for the notice : Masae Suzuki, Financial and Accounting Office, The University of Electro-Communications, 1―5―1 Chofugaoka Chofu-shi 182―8585 Japan, TEL 042―443―5044

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年2月12日
国立大学法人京都大学長　松本　　紘
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第3号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量
並列演算サーバ　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入目的　本システムは、大学等の広範囲にわたる学術研究に対して、大規模かつ超高速の演算処理機能を提供するため、共同利用・共同研究拠点である本学学術情報メディアセンターにおけるスーパーコンピュータシステムを増強する部分システムとして導入するものである。
⑸　導入予定時期　平成25年度3月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
本システムは並列演算サーバのハードウェア及びソフトウェアと、既設のスーパーコンピュータシステムとの連携も含めた安定的かつ効率的な運用に必要なその他の設備（ハードウェア及びソフトウェア）により構成されるものとする。
A　並列演算サーバハードウェア
a　並列演算サーバは複数ノードで構成される高並列型計算機であること。ここで、ノードとは、8個以上のCPUコアを有するマルチコアプロセッサと、60個以上のCPUコアを有するメニーコアプロセッサとが、互いのメモリのデータを相互に転送可能な形で結合されたコンピュータシステムであると定義する。
b　マルチコアプロセッサの理論ピーク演算性能は200GFLOPS以上（倍精度浮動小数点演算）、メニーコアプロセッサの理論ピーク演算性能は1TFLOPS以上（倍精度浮動小数点演算）、かつ全てのノードの理論ピーク演算性能の総和が600TFLOPS以上（倍精度浮動小数点演算）であること。
c　マルチコアプロセッサ及びメニーコアプロセッサのCPUコアは、64ビットIA32アーキテクチャに基づくものであること。
d　マルチコアプロセッサの主記憶容量は32GiByte以上、メニーコアプロセッサの主記憶容量は8GiByte以上であること。
e　マルチコアプロセッサの主記憶アクセスバンド幅の理論ピーク値は50GByte／秒以上、メニーコアプロセッサの主記憶アクセスバンド幅の理論ピーク値は300GByte／秒以上であること。
f　ノード間相互接続網のデータ転送速度の理論ピーク値が、ノードあたりのインジェクションバンド幅が15GByte／秒以上、バイセクションバンド幅が3TByte／秒以上であること。
g　各ノードはハードウェア管理機構を有し、動作状態を監視するソフトウェアを有すること。
h　既設システムのストレージサブシステム（Data Direct Networks, SFA10000）と接続するために複数のInfiniBand QDRまたはFDRのインタフェースを備え、物理的な転送速度の総計が16GByte／秒以上であること。
i　並列演算サーバ全体のピーク消費電力が200kW以下であること。
B　並列演算サーバソフトウェア
a　マルチコアプロセッサ及びメニーコアプロセッサで実行されるプログラムのコンパイル等を行うことができる、自動並列化機能を備えかつOpenMP3.0以上に対応したFortran2003、C99、C＋＋2003の処理系を備えること。
b　マルチコアプロセッサ及びメニーコアプロセッサで実行可能なMPI2.0以上に準拠したMPI通信ライブラリを備えること。
c　マルチコアプロセッサ及びメニーコアプロセッサのオペレーティングシステムはUNIX系であること。
d　既設システムのジョブスケジューラ（IBM Platform LSF）を介したジョブ実行が可能であること。
C　その他　並列演算サーバのログインサーバおよび管理サーバとして機能する、以下の要求要件を満たすサーバを3台備えること。
a　Intel Xeon E―2670相当以上の8コア以上のプロセッサを2基有すること。
b　主記憶容量は64GiByte以上であり、主記憶アクセスバンド幅は100GByte／秒以上であること。
c　ハードウェアRAID―1構成が可能な、物理容量2TByte以上のディスクドライブ群を備えること。
d　InfiniBand FDRのインタフェースを2ポート有すること。
e　転送速度10Gbit／秒のEthernetインタフェースを1ポート、転送速度1Gbit／秒のEthernetインタフェースを2ポート、それぞれ備えること。
f　OSは、Red Hat Enterprise Linux 6あるいはSUSE Linux Enterprise Server 11相当以上の64ビットアドレス対応のLinuxであること。